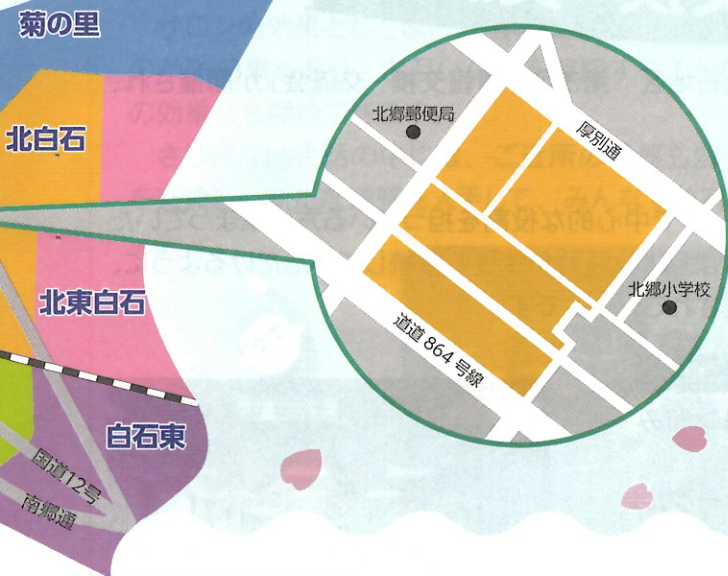


町内会を深掘り!

北白石地区 北郷親栄第7町内会



会長
綿谷 隆さん

○地域の特徴

北郷親栄第7町内会は、北郷地区の中で早くから宅地化が進み、その当時から暮らしている方が現在も生活されています。戸建の住宅が多いですが、時代の変化と共に、年々集合住宅も増えてきています。

徒歩圏内には、スーパーやコンビニ、小学校、銀行、郵便局等があるため、高齢者の方も生活しやすく、また、居住環境が良いため、子育て世代が増えてきていることも特徴です。

○町内会の取り組み

北郷親栄第7町内会では、子どもの数が年々増えており、子ども向けの行事にも力を入れています。毎年、7月下旬に「子ども夏まつり&防災訓練」、12月初旬に「もちつき・もちまき大会」を開催していますが、町内には公園がないため、(株)白石ゴム製作所の協力をいただき、社屋の一部や駐車場をお借りしています。両方ともに総勢200名近く集まり、一大イベントとなっています。親子で一緒に楽しむことができ、町内会のことを知ってもらえる大切な機会でもあります。特に、子育て世帯は、これからの町内会を担っていく世代でもあるため、行事を通じて親睦を深めていき、少しでも活動に興味をもってもらえると嬉しいです。

その他の取り組みとして、毎年2月に北郷小学校の4年生と一緒に除雪ボランティア学習を行っています。町内会の役員が生徒にスコップの使い方を指導し、除雪を必要としている高齢者のお宅へ出向き、玄関前の通路やゴミステーションの周りの除雪をしています。高齢者の方も除雪だけでなく、子ども達とのふれあいをとても楽しみにされています。

○今後の取り組みについて

北郷親栄第7町内会では、電子回覧板を積極的に活用し、行事のお知らせや写真を投稿しています。また、この時期になるとパートナーシップ排雪の日程等の情報も掲載しています。現在は4割以上の世帯が電子回覧板を利用しており、多くの方に見ていただいています。電子掲示板を活用することで、必要な情報を一早く住民に伝える事ができるため、もっと多くの住民に活用していただきたいと思います。また、防犯カメラも5基稼働しており、IT技術を積極的に取り入れて「安心して暮らせるまちづくり」を行っていきます。



子ども夏まつり&防災訓練



もちつき・もちまき大会の様子



除雪ボランティア学習の様子